

北斗 第1号

この1年を振り返って

2017年10月21日
東京北斗会
発行

昨年の第22回総会・懇親会から一年間、次のような活動などを行ってきました。主なものを次のページから紹介します。

全体の行事

2016年10月22日
第22回総会・懇親会
2016年12月3日 忘年会
2017年4月1日 観桜会(花見)
2017年5月27日 日帰りバス旅行
2017年7月22日 暑気払い

ミニ懇親会

2017年1月14日
谷川ジングスキャンの会
2017年2月10日 横浜の会

北斗市関係

2017年4月29日
「赤羽馬鹿祭り」で
北斗市PRを応援しました。

新入会員歓迎会

2017年2月4日 桑満さんと山本さん、
2017年4月1日 小笠原さん
の歓迎会を行いました。

北斗市のホームページ

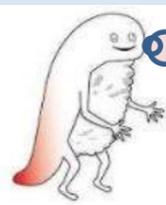
北斗市のホームページに
●東京北斗会のホームページ
をリンクしていただきました。
●東京北斗会を紹介して
いただいています。

幹事会

2016年12月3日 第6回幹事会
2017年2月4日 第1回幹事会
2017年3月18日 緊急幹事会
2017年4月15日 第2回幹事会
2017年6月10日 第3回幹事会
2017年8月19日 第4回幹事会
2017年10月7日 第5回幹事会

会員のお店・会社の紹介

外山技術士事務所 外山幸雄(上磯)
三蔵住建株式会社 佐藤則道(谷川)
株式会社佐野銘材 佐野誠一(茂辺地)
有限会社ミヤビ工芸 内堀幸夫(茂辺地)
成田工機株式会社 成田一征(浜分)



詳しい紹介は
東京北斗会の
ホームページ
に掲載していま
す。

☆☆☆☆☆

今年の総会・懇親会

☆☆☆☆☆



昨年10月22日、「アルカディア市ヶ谷」(私学会館)で、第22回総会・懇親会を開催しました。
ご来賓8名、会員62名、新規会員1名、同伴者3名、総数74名の出席がありました。

☆☆☆☆☆☆ 今年の総会・懇親会 ☆☆☆☆☆☆☆



☆☆☆☆☆☆ 今年の総会・懇親会 ☆☆☆☆☆☆☆



2016.10.22

☆☆☆☆☆☆ ミニ懇親会 谷川 ジンギスカンの会 ☆☆☆☆☆☆

1月14日、「谷川小学校」出身者と有志が「サッポロビール千葉工場」で「ジンギスカン」を味わい、その後「ピアノサロン REPEAT」へ行ってカラオケを楽しみました。



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ ミニ懇親会「横浜の会」 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

2月10日(金) 横浜ベイクォーターでミニ懇親会「横浜の会」がありました

松田幹事の発案でこの行事を行うことができました。
 菊地社長と松田幹事が知人だったことがきっかけになりました。
 埼玉県戸田市で「函館市場」という居酒屋を経営している(株)海鮮の菊地社長。菊地社長は上磯中学校から有斗高校へ行き、そこを卒業して家業を継ぎました。有斗高校の時、野球で甲子園に行ったそうです。
 参加者は5人でした。雪がちらつく中、仮設テントの中で人気の「海鮮焼きコース+生ビールや熱燗など」を飲みながら、直前まで生きていた海鮮を堪能しました。ふるさと北斗市を思い起こす海鮮の数々でした。このお店は、期間限定(1/7~3/26)で横浜ベイクォーターに出店しています。
 また、この日は、函館出身の歌手でものまね上手の「暁月めぐみさん」がお店に現れ、歌を披露してくれました。暁月さんは、とても気さくな方でした。
 暁月さんの「オフィシャルブログ」<http://ameblo.jp/akatsuki-megumi/>



「日帰りバス旅行」の感想文です

東京北斗会「日帰りバス旅行」に参加して

平成29年6月24日

茂辺地 辻田 康治

5月27日快晴 楽しみにしていた 東京駅前発→国会議事堂→赤坂エクセルホテル東急(昼食バイキング)→東京スカイツリー天望デッキを遊覧するバスツアーに参加して、国会議事堂の見学や東京スカイツリーからの展望など、貴重な体験と日本が世界に誇る建築力や技術力の凄さを全身で感じた素晴らしい一日となりました。

◎最初に国会議事堂(衆議院見学): 今年日本国憲法施行70周年記念とのことで見学前に「特別参観パンフレット」を貰い、3階から順次、衆議院会館内を見学し衆議院本会議場(1階から3階まで突き抜け)では、3階の傍聴席から議場の建築様式から歴史の重みや威厳を肌で感じその迫りに圧倒されてしまいました。

◎次に赤坂エクセルホテル東急「赤坂スクエアダイニング」:(buffetでの昼食・バイキングで食事を楽しみ腹ごしらえして…いざ東京スカイツリーへ)

◎最後に東京スカイツリー: 世界一の高さを誇る634m、高速エレベーター『天望シャトル』(地上350m天望デッキまで約50秒で一気へのぼります)。

地上450mの「天望回廊」(地上450mへは高速エレベーターを乗り継ぎ)展望台から空中散歩にてぐるりと天望を回廊して関東平野の360度の大パノラマはもう最高でした。

あの「東京タワー」が眼下に小さく見え、地上から一番高い場所にいることを実感でき

もう感動・感動・感動ものです!!!

次に地上350mにある「天望デッキ」展望台『東京スカイツリー天望デッキ』へおりて眼下を眺めたところ、風景がすごく身近に感じ100mの高低で風景に対する感じがこんなにも違ってしまうのかと新しい発見をして嬉しかったです。

今回の「日帰りバス旅行」は内容が盛り沢山でとても楽しかったです。

幹事さん本当にご苦労さまでした。

次回の「日帰りバス旅行」を楽しみにしております。

(ご参考)当日の行程表

高速エレベーター『天望シャトル』で、約50秒で一気へのぼります

皇居ドライブ】(二重橋前=千鳥ヶ淵=半蔵門/車窓)バス 国会議事堂 (衆議院見学・60分)バス 赤坂エクセルホテル東急「赤坂スクエアダイニング」(buffetの昼食・60分)バス 東京スカイツリー天望回廊&天望デッキ (地上450mの空中散歩&地上350mからの展望・110分)バス【銀座ドライブ】(歌舞伎座=銀座/車窓)バス 東京駅丸の内南口 (16:30着予定)



5月27日に開催され、27名が参加されました。

4月29日、赤羽馬鹿祭り(北斗市のPRを応援)



新入会員歓迎会に参加された新入会員の感想文です

東京北斗会の方々にお会いして 山本 恵理

私は、北斗市七重浜で生まれ、学生生活を終えるまでの約20年間、ずっと住んでいました。仕事の関係で内地に引越し、東京では約2年過ごす中で、故郷である北斗市の故郷会があることを知り、内地に引越してからは、故郷の人と話す機会が全然ない、と思い、東京近郊に住んでいる故郷の方とお会いしたいと思い、HPから問い合わせをしました。

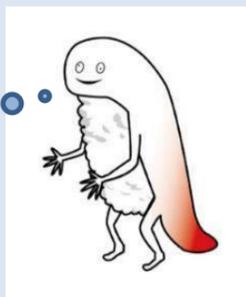
歓迎会のご連絡をいただき、嬉しく思っておりましたが、初めてお会いするので、期待と不安が入り交じり、とても緊張していました。お会いすると、最初の緊張も吹き飛び、知らなかった昔の故郷のことを教えていただいたり、とても楽しい時間を過ごすことができました。

今年も、様々な交流の機会が幹事会の方々を中心として企画をしていただいています。私自身も、少しずつ東京北斗会の力になりたいと思います。

今後とも、よろしくお願いいたします。



山本さん、
ありがとうございました



山本さんからは次のご提案もいただきました

現在、HPで活動を発信されていますが、今後、SNS(Facebook等)を通じて多くの人(特に若い世代)に活動を発信していくことで 活動の認知度を上げていくことができるのではないかと思います。

新入会員歓迎会に参加された新入会員の感想文です

桑満 優子

夢を見ていた。幼い私はセメント社宅から歩き出す。高くそびえる木の塀と川に挟まれた細い道を進む。左へと大きく曲がっているのが妙に印象的だ。友人宅へと通じる路地の入口を通り過ぎ、ひとり歩みを進める。これは秋葉幼稚園の方向だと気づいた私は、慌てて来た道を引き返す。セメント社宅を通り抜けて踏切を渡る。工場への引き込み線は静かだ。警笛も石炭を燃やす臭いも無い。私はひとりで小学校に向かって町を歩いている。和菓子屋、本屋、駅、公園と鳥居。薄ぼんやりとした記憶に通学路が浮かび上がる。そして立ち止まる。小学校に辿り着けないことに気づく。この先の橋を渡ることができないのだ。欄干の無い沈下橋に姿を変える事もあれば、天候が急変する事もある。川の水量が増していたり、強風に橋が軋む音が聞こえる事もある。そんな夢をくり返しくり返し三十年間も見ていた。

そんな私に、漸く転機が訪れた。文通で繋ぎつけてくれた幼なじみの車で懐しい町を巡った。夢の中で大きく立ちはだかっていた橋を自分の足で渡る事も出来た。その日以来、一度も上磯の夢を見ていない。転勤生活のひとつコマに過ぎない上磯での足かけ七年の生活が私の故郷の原風景であった。小学六年生二月の転校の辛さや、都会と云う新しい環境への恐怖から解放された。あの夢からも解放されたのだった。

そして還暦を迎えた私はもう一度、夢に出会うことになった。「東京北斗会」で、新しく楽しい夢を紡ぐことになりそうだ。二月四日、幹事の皆様が新入会員歓迎会を開いて下さった。テーブルを囲んでいると懐しいイントネーションや地名が耳に飛び込む。当時は小松太郎町長さんだった事がふっと思い出されたのは我ながら不思議でたまらない。初めてお会いする幹事さん達と楽しい会話が弾む中で私は気付いた。もう目を瞑らなくてもいい。眠らなくても故郷を見ることが出来るのだと。

最後になりましたが、お誘い下さった事務局の外山氏、そして温かく受け入れて下さった幹事会の皆様に深く感謝しております。また、会員の皆様、これからよろしくお願いいたします。



新入会員歓迎会に参加された新入会員の感想文です

私は、大野町で生まれました。子どもの頃、遠く山の彼方からドーン、ドーンと石灰岩を砕く、発破の音を毎日聞いておりましたが年月が経つにつれその音が少なくなり、寂しさを感じたのを覚えております。その後18歳で上京以来、東京、横浜で57年間過ごしております。

会社員として先輩、同僚、後輩に、また仕事関係や地域の方々との出会いに恵まれて感謝しております。今まで苦勞も辛いことも悩むことも沢山ありましたが、良い思い出として大切にしたいと思います。趣味としてゴルフは毎月1～2回会社の仲間と楽しんでおりましたが、昨年5月に坐骨神経痛で8か月プレー出来ず、この1月からようやく再開しました。その間、田舎の事を懐かしく思うようになり、北斗市はどのような市の計画や施策、目標を掲げているのかなと思いホームページを見て、東京北斗会が目にとまりました。市役所に電話をし、秘書部の岡田さん(大野町)から幹事の米田さんへ連絡して戴き入会申し込みをしました。

佐藤会長さんより連絡を戴きお互いの住まいがあまりにも近いので驚きました。近くのレストランで意気投合し会長さんとビールで乾杯！！会長さんから「前からの友達みたいだなーもっと飲むか」本当に楽しいひと時でした。

会長さんから北斗会の活動方針、内容、北海道内での連携等資料を見ながら説明して頂きました。資料の内容、役割分担、横の連絡 時間をかけて運営していると感じました。

4月1日の観桜会での再会を約束してバイバイ

観桜会にて

初めて会って初めてでない。みんな笑顔で持ってきたお酒を振る舞う

飲め、飲めと温かい酒、これウメーから喰え 遠慮すんな

田舎で飲んでいるような雰囲気最高！！

あいにくの小雨と寒さもなんのその上機、大野の合体で北斗市が

進化している姿が良く分かりました。北斗会の会員として

皆さんの輪のなかに入りたいと思います。よろしく願います。



小笠原 昇



4月1日、東京スカイツリーの近くにある桜の名所「隅田公園」で恒例の観桜会(お花見)が行われました。寒い日でしたが、新入会員3名の参加もあって、ふるさとの話で盛り上がり、楽しい1日を過ごすことができました。

東京北斗会のホームページ

<http://yuksoto.sakura.ne.jp/TokyoHokutoKai.html>

東京北斗会

| [今後の予定](#) | [過去のできごと](#) | [会則](#) | [役員](#) | [入会申込み](#) | [北斗市のホームページ](#) |
| [会報](#) | [広報](#) | [写真](#) | [会員などのお店、会社](#) | [コラム](#) | [会員名簿](#) | [北斗市HPの会の紹介](#) |



「東京北斗会」は、東京都およびその近郊に住む北海道北斗市（旧上磯町と旧大野町）出身者および関係者による「ふるさと会」です。

会員相互の交流と親睦を図ることを目的として、総会、懇親会、北斗市への協力活動などを行っています。

2016年3月26日に開業した北海道新幹線の「新函館北斗駅」は、ふるさと北海道北斗市にあります。

 お問い合わせは [こちら](#)へ

- 10月21日（土）に開催される「第23回東京北斗会総会・懇親会」の案内書を、会員の皆さん宛に発送しました。多くの方の出席を期待しています。
- 北斗市茂辺地の「北斗星広場」にある「[北斗軒の写真](#)」です。

写真

- 2017年 7月22日 [暑気払い](#)
- 2017年 5月27日 [日帰りバス旅行](#)
- 2017年 4月 1日 [観桜会\(花見\)](#)
- 2017年 2月10日 ミニ懇親会「[横浜の会](#)」
- 2017年 1月14日 「谷川小学校」出身者と有志が「サッポロビール千葉工場」で「[ジン](#)」
- 2017年 1月 9日 北斗市の「[学校](#)」「[周辺の山](#)」「[食べ物](#)」「[風景](#)」

いろいろなことを載せています。ぜひご覧になってください。





東京北斗会 会員名簿 2017年9月20日現在



会員の卒業した小学校または関係する小学校ごとに分けています。()内は旧姓です。

小学校	会 員
石別	市川雅夫、勝山康二、小林正孝、酒井秀人、佐々木定信、澤野愛子(高橋)、染木トシ(高橋)、高根カツ子(汐谷)、高橋昌次、高橋宏和、高橋昌三、高山義広、中島利恵子(菊地)、松田明美、松田洋一、矢沢弥生(佐藤)、山田道夫、龍崎千遙
清川・沖川・島川	青木保、木村稔、高橋牧子、竹田陽一、出口正幸、畑ひろ子、花木瞳(斎藤)、丸山トシ、宮崎和子(竹田)
上磯	東正則、池田均、石本宣章、板谷勲、伊藤十六、伊藤民雄、伊藤雪雄、井上稔、井上豊、岩本正則、小田嶋幸三、金谷忠勝、川上喜代(福田)、木谷諭、工藤良悦、會澤宣昭、黒川リツ子(石田)、黒田博、桑満優子、郷内繁、小島眞澄、小島征子、小島泰雄、木幡恒、小松二郎、小松直樹、斉藤道子、佐々木憲昭、佐藤茂雄、清水目憲司、清水目千枝子、鈴木将史、相馬滋、袖田正子(木村)、外山幸雄、高井信一(野呂)、館文雄、中村晶子(田中)、中村優美子(中西)、橋本朝夫、馬場幸雄、濱谷勝利、平田新一、福島康、福原孝久、福原京子、本間美耶子(長崎)、松田有司、宮崎里志、宮崎俊昭、宮崎紀夫、村上千鶴子(郷内)、山本善正、吉泉幸子(柳谷)、若山勉
峯朗	麻生正枝(若松)、石川誠一、岩山真一、大鹿幸子(葛西)、柏木新一郎、簡和弘、甲谷光孝、塩川みつえ(原田)、武井満野子(根津)、飛田幸廣、中野忠彦、松井文夫、吉田牧子(佐藤)
谷川	石井郁子(高橋)、内田笑子(滝本)、大橋文子(安田)、斉藤清信、坂入登美子(下国)、佐藤則道、須藤良作、高橋博、塚本睦子、長澤久子(高橋)、中村美佳(金澤)、野田周三、長谷川隆治、日野憲雄、廣田葉子(斉藤)、廣田明子、藤井哲哉、和田通子(三浦)
浜分	小笠原雅則、岡部カツ子(佐藤)、小笠寺直巳、北村三紗子(堀内)、小池祐子(小倉)、小棚木透、澤田利江(小山内)、菅藤ちよみ(松橋)、鈴木恵子、立花栄子(成田)、谷杉栄策、成田一征、西沢トシ子、早川敬子(田村)、林猛、藤田幸(佐藤)、細川国勝(堀内)、山本恵理(上井)
茂辺地	青戸輝(又地)、池田喜久雄、池田良穂、石橋一利、岩谷潤一、内堀幸夫、大野洋子(佐々木)、小川厚子(木野)、加藤和子(吉田)、北林志津江(坂本)、久保知子(星野)、坂井双葉(佐藤)、坂本東洋志、佐藤金也、佐藤たい子(峰尾)、佐野誠一、宗山友男、高橋昭則、高橋ミエ子、高橋幸夫、高橋冷子(佐藤)、田中正昭、辻田康治、辻田満子(中川)、堤幸子(高田)、富田敏子(木野)、中田真樹子(小野寺)、野口浩二、袴田隆雄、萩野由美子(工藤)、藤岡月子(丹野)、又地敬司、棟方美千子(畑中)、安田光照、山崎弘子(池田)、横田元子(野口)、吉川静枝(富高)、吉田誠子、鷺川あや子(樋口)
大野・市渡	大塚幸枝(舩甚)、小笠原昇、長川絵美、澤口豊、澤口妙子、澤村和也、鈴木一弘、土屋治、寺田和彦、寺田光世、寺田絹代、平川セイ子(寺田)、米田正彦

池田事務局 この1年を振り返って

今年の行事を振り返って

事務局 池田喜久雄

今年も総会がはじまる季節となりましたが、会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか、昨年の総会後から今年の総会の間開催しました行事について、感じるところを徒然に振り返ってみたいと思います。

昨年12月忘年会 31名 4月花見会 20名 5月日帰り旅行 28名 7月暑気払い 24名 これが昨年総会後の行事の参加人数となります。30人の「壁」といいますか、なかなか30人を大きく超える事はなく、20～30名の間の参加者です。昨年の新幹線を利用した「ふるさと旅行」は48名と大人数の参加がありました。

又参加者もほぼ固定しており、いわゆるいつものメンバーになってます。それはそれで楽しくやっているのですが、裏方としてはもっと周知していれば参加したい人はいるのだろうと思います。その中で、日帰り旅行「国会議事堂とスカイツリー見学」は案内効果もあり、まだスカイツリーをみていない方々など等家族での参加もみられ、そこそこの参加人数がありました。

まずは、効率的な連絡方法を検討して、会員への行事の周知徹底を図り、参加頂いたら、「楽しかった」と思われる企画を日帰り旅行等で考えていきたいと思っています。更に参加する事により、会員同士の親睦がすすみ、「又会えましたね」と会員相互が顔見知りになる様になれば幸いです。

現状会員は約200人ですが、上磯、大野出身者で関東圏に在住する人の約10%程度だと推測しますし、その程度の比率であれば会員になる潜在需要は膨大にあると思われます。

今は関東に住んでも、いずれは北斗市や近郊に戻る事を予定している方や、関東圏に自宅等所有し、帰省はしても、もう住むことはない方、又戻らなく、親戚も少なくなったが墓はある方など、ふるさとにいろいろな想いをもちながら関東で生活を営んでいると思います。

そのようないろいろな想いを皆さんと語り合える場としての、北斗会にしていきたいと常々考えており、いろいろな行事を企画していきます。

又ご多分にもれず、当会の幹事も高齢化がすすんでおります。我こそは幹事になって北斗会を盛り上げていく意欲のある方を歓迎します。

今年も総会で食べて、飲んで、語って、笑って、最後に「ふるさと」を唱って終れたらと思います。楽しみましょう。よろしくお祈りします。

米田事務局長 この1年を振り返って

「会の事務報告」

事務局長 米田正彦

事務局長として、この1年があっという間に過ぎようとしております。

会の幹事の経験年数も少ない状況で事務局長になったこともあり、皆様にご迷惑をお掛けしていることが多々ありお詫び申し上げます。

さて2017年は東京北斗会をもっと活発にしようと、定例の観桜会・バス旅行の他に、暑気払い・出身小学校別懇親会・地域別懇親会などの行事を企画し、実施してきました。

更に、2ヶ月に1度の幹事会後の昼食会に、新規会員の方の歓迎会をおこなっております。

諸幹事から更なる会の発展のための色々なアイデアが出ていますので楽しみにしていただきたいと思えます。

色々な行事は、事務局メンバーが中心となり企画・運営をして頂いていますが、事務局長として取りまとめをするというよりは、お手伝いをさせて頂いていると言った方がぴったりですが、私用のため行事に参加できなかったこともあり、あまりお役に立っていないと反省しきりです。

今後は、会員の皆様に喜ばれるような会にするために一層努力していきたいと思えますので、どうぞよろしくお願いいたします。

■10年以上も前のことである。浜分出身の会員が同じ会社にいた。その方から「東京上磯会(当時)を知ってるか？」と聞かれたが当然知る由もなかった。その後すぐに入会させていただいた。■「ふるさと会」の存在をどのように北斗市の出身者へ伝えるかが課題である。■数年前に東京北斗会のホームページを開設し、現在は月に500件のアクセスがある。ホームページを見て入会してくれた方もいる。ホームページは考えてみれば、インターネットにアクセスしない限り、見るができない。■インターネットにアクセスしない方に会を宣伝する方法はないか考えていた。ある！ 北斗市にお願いして、「広報ほくと」で「東京北斗会」を宣伝できれば、デジタルとアナログの両方から会を宣伝できる。
 <事務局、外山幸雄>

佐藤会長 この1年を振り返って

23周年を迎えて

会長 佐藤金也

東京北斗会の皆様 ご機嫌如何ですか。ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
 東京御茶ノ水の「聚楽」で発足しました東京北斗会〔当時は上磯会〕が今回で23周年を迎えることが出来ま
 した。当会が今日まで続いたのは会員の皆様がたの故郷への変わらぬ想いと会の運営を担当する一人一
 人が強い奉仕の精神と努力を積み重ねた結果だと思えます。また北斗市はじめ各団体のご支援ご協力があ
 ることにも感謝を忘れてはなりません。
 今後も会員各位のご意見を頂きながら故郷との架け橋になる様活動を続けてまいります。
 さて昨年は北海道新幹線が開業し6月にふるさと訪問を実施しましたが1年後の1日平均6300人対前年
 164%で好調に推移していると発表されています。3月17日には新函館北斗駅前に待望のホテル飲食機能
 を持つビルがオープンされ今後ますます北斗市の活性化振興発展に大きく貢献されることでしょう。6月には
 茂辺地に設置した寝台特急「北斗星」のとなりにレストラン「北斗軒」がオープンされ地域活性化に期待がか
 かります。会員の皆様帰省の折にはぜひ 茂辺地北斗軒 を訪問しよう。
 今年も会員の交流親睦活動が行われました。恒例の4月観桜会5月日帰りバスツアー7月初めての暑気払
 いなどが開催され参加者一同交流を楽しみました。
 また「新規会員募集」をアンテナ広げて活動していますが今年は8月時点で4名の新しい仲間が誕生しまし
 た。ホームページもかなり充実してまいりましたのでデジタル世代の会員を求めながら会の更なる発展と活
 性化を図るべく活動を継続していく考えです。
 最後に東京北斗会の発展と会員の皆様のご健勝とご多幸そして我がふるさと
 北斗市の限りない発展を祈念してご挨拶いたします。

今期までの「東京北斗会」役員名簿

役職名	氏名	電話番号	出身 小学校	役職名	氏名	電話番号	出身 小学校
会長	佐藤 金也	ホーム ページ の掲載 では、 電話番 号は 削除し ました	茂辺地	幹事	加藤 和子	ホーム ページ の掲載 では、 電話番 号は 削除し ました	茂辺地
副会長	坂本東洋志		茂辺地	幹事	長澤 久子		谷川
副会長	佐藤 則道		谷川	幹事	龍崎 千遙		石別
事務局長	米田 正彦		大野	幹事	松田 有司		上磯
会計監査	細川 国勝		浜分	幹事	谷杉 栄策		浜分
会計	簡 和弘		峯朗	事務局	外山 幸雄		上磯
会計	花木 瞳		沖川	事務局	宮崎 里志		上磯
幹事	高橋 昌三		石別	事務局	池田喜久雄		茂辺地
幹事	武井満野子		峯朗				

電子メールアドレスを登録してください

電子メールアドレスを登録していただければ、行事などの連絡を直接電子メールで送信させていただきます。ご希望の方は、次の電子メールアドレスにその旨をメールしてください。
 yuksoto@gmail.com 受取りは「事務局 外山」です。



東京北斗会では本年の活動の重点目標を次の2つにおきました。
 ①新入会員を増やす ②ホームページの充実
 新入会員は4名でした。ホームページはアクセスした方が見やすいように一新し、そのつど更新してきました。東京北斗会を引き続き、よろしくお願いいたします。

